

第23回

広島臨床遺伝セミナー

2026年2月20日(金) 19:00~21:00

※事前申込要※ 締め切り 2月18日(水)



場 所：広島県医師会館 3階301会議室（現地開催のみ）

対 象：医師、歯科医師、看護師、認定遺伝カウンセラー®、薬剤師、臨床検査技師、MSW、がんゲノム医療コーディネーターなどの医療従事者、学生

参加費：医師・歯科医師 2,000円、コメディカル 1,000円、学生無料

※参加費は会場の受付にて、お釣りのないよう現金でお支払いをお願いいたします

【お申し込み方法は2通りあります】

①二次元コードから申込み
フォームをお送りください。

②メールでお申込みの際は、「hirisest2008@gmail.com」まで、件名に
お名前を明記の上お申込みください。申込みフォームをお送りいたします。

開会の辞 丸山 博文（広島大学大学院医系科学研究科 脳神経内科学 教授）

一般演題 19:00~19:30 座長：檜井 孝夫 先生（広島大学病院 遺伝子診療科 教授）

◇難病ゲノム医療における新たな展開

「複数の指定難病に係る遺伝学的検査」の概要と対象疾患について

阿部 明子 先生（広島大学病院看護部 助産師・認定遺伝カウンセラー）

◇「神経難病における遺伝学的検査の特徴と留意点」

中森 正博 先生（広島大学大学院医系科学研究科 脳神経内科学 講師）

特別講演

【講演1】 19:30~20:00



座長：山北 伊知子 先生

（広島市立北部医療センター安佐市民病院 がんゲノム診療科 兼 腫瘍内科）

「サーベイランス外来から見えた遺伝性腫瘍症候群の課題」

講師：山本 弥寿子 先生

（独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 遺伝性がん診療科 医長）

【講演2】 20:00~21:00



座長：田中 教文 先生

（広島大学病院広島中央地域・産科周産期医療支援講座 准教授/東広島医療センター 産婦人科）

「産婦人科医療のこれからの展開を考える」

講師：山口 建 先生

（広島大学大学院医系科学研究科 産科婦人科学 教授）

閉会の辞 檜井 孝夫（広島大学病院 遺伝子診療科 教授）

お問い合わせ

主催：広島臨床遺伝研究会(会長 檜井孝夫)

共催：IRUD拠点病院(広島大学病院)

広島大学 次世代のがんプロフェッショナル養成プラン

広島臨床遺伝研究会事務局（広島大学病院遺伝子診療科内）

事務局：檜井、新津、利田、竹ノ中、竹中 TEL：082-257-2019

この研修は下記認定セミナーです

●臨床遺伝専門医制度 3単位

●認定遺伝カウンセラー® 5単位